

「保育士・幼稚園教諭向けセミナー」
を開催しました！

保育士・幼稚園教諭向けセミナーを開催しました

6月15日(土)・22日(土)に市内在勤の保育士・幼稚園教諭向けに
図書館の上手な活用方法や絵本の読み聞かせ、
紙芝居の演じ方などについて学ぶセミナーを開催しました。
15日には6名、22日は10名の参加があり、
講師である図書館職員の話に熱心に耳を傾けていました。

受講後のアンケートでは「絵本の読み聞かせや紙芝居については学生時代に習ったが、
自己流でやってしまっていた」「紙芝居の舞台を園で持っているが、使っていなかった。こ
れを機に使うようにしたい」などの意見・感想がありました。



紙芝居を実演し、演じ方や理論、絵本との違いなどをお話しました。参加型の紙芝居では積極的に声を出していただき、職員もほっとしました。よい演じ手になるためには、まずはよい聞き手になることが大切です。



読み聞かせに適した絵本の見極め方や読み聞かせの方法など、園ですぐに実践していただけるよう、実用的な内容にしました。たくさんの絵本に触れて、見極める目を肥やしていただければなと思っています。



☆今回のセミナーでは参加申込書に読み聞かせの悩みなどを書いていただく欄を設けました。そのときにいただいた質問にお答えします。

Q. 読み聞かせは何人くらいがベストですか？



A. 読み手である職員の人数は、集中できない子への対応をするため、読み手以外に1人以上いるのが理想的です。また、聞き手である子どもの人数は何人でもOKです。人数が多い場合は、大型絵本や大型紙芝居も使ってみてください。

